

第44回(公社)宮城県芸術協会音楽コンクール ピアノ部門 予選

初級A

予選通過者番号

1	2	4	7	10	12				
---	---	---	---	----	----	--	--	--	--

審査講評: 太田 ゆり子 審査員長

コンクールを目標に日々練習して来た皆さん。コンクールへの参加が初めての方もいらした事でしょう。本当に沢山の勉強と技術の向上をされたことでしょう。皆さんとても堂々と弾いていました。これからも沢山の曲を弾いて欲しいので、少しだけアドバイスをします。

曲はテンポの設定で流れや勢いがとても変わります。又、一つずつのフレーズを大切に弾く、曲想を付けるのはとても大切ですが、1曲を一つのまとまり、流れ、構成が伝えられる様に弾く事は全体像が表現できるのでとても大切です。これからもいろいろな曲を経験して楽しんで弾いて欲しいです。

また、聞かせて下さいね。

初級B

予選通過者番号

4	6	8	11	12	13	14	15	19	21
22	23								

審査講評: 太田 ゆり子 審査員長

コンクールで弾いた皆さん、緊張の中、本当に頑張って弾きましたね。

沢山勉強になったと思います。目標を持つ、そこへ向うという事は、それだけで多くの宝物を得ることになると思います。これからも沢山の曲を弾いて行って頂きたいので、気が付いたことを少し書きます。今回は3拍子が多かったです。拍子というのはリズムの乗り方がとても大切になります。その乗り方で軽さや曲の方向性が表現できます。それと、小さなフレーズとフレーズの表情を大切に表現し、聴く人に伝える表現をして欲しいです。

それには表現の違いを大きく変えたりするとよいと思います。

これからも色々な曲を経験して楽しんで下さい。またコンクールに挑戦して下さいね。